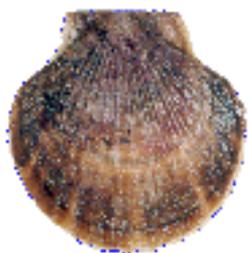


平成 24 年度ホタテガイ採苗情報（第 2 報）

平成 24 年 5 月 10 日

発行：岩手県水産技術センター

協力機関：沿海振興局水産部・水産振興センター
関係漁業協同組合



付着稚貝数は、まだ少ない状況です。

< 調査結果の概要 >

- ラーバの出現数は、県北部・中南部とも増えてきましたがまだ少ない状況です。
- 唐丹湾の水深 10m 層の水温は 8.3℃と、平年並みとなっています。
- 付着盛期はまだ先。採苗器を投入する場合は、複数回に分けて行ってください。

< 陸奥湾の状況（5 月 10 日発行青森県採苗速報） >

- ラーバの出現数は全湾平均で 1,318 個/m³と、前回より増加。
- 試験採苗器の付着稚貝数は 0~1 個/袋（7 日間）と、少ない。
- 小型のラーバが主体。採苗器投入は 5 月中旬~下旬の見込み。

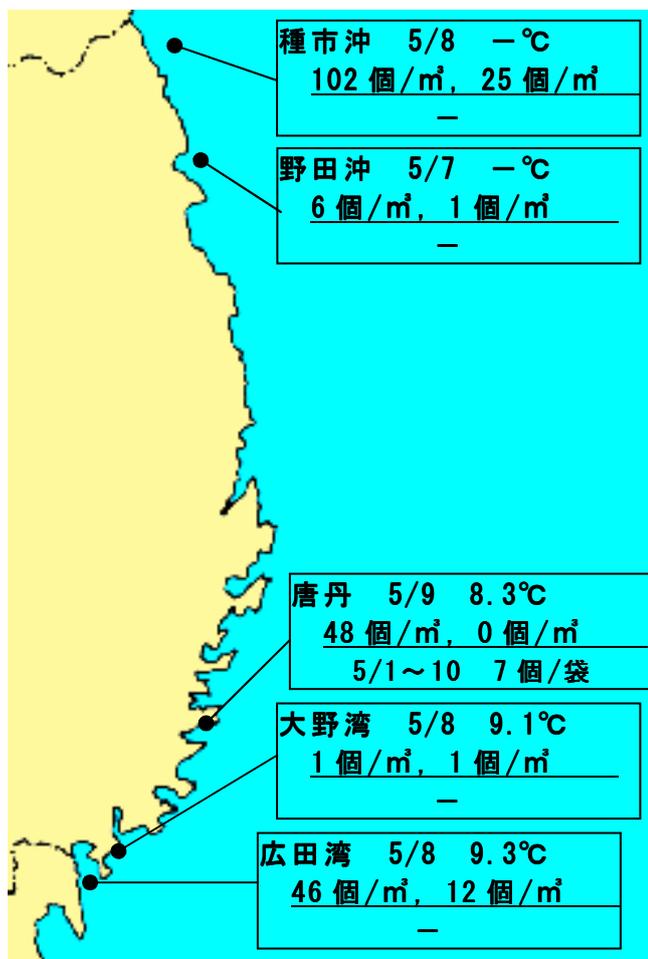


図 1 各定点の調査結果

調査点	調査日	10m層水温
		ラーバ出現数 (200μ未満、200μ以上)
		試験採苗器垂下期間
		付着稚貝数

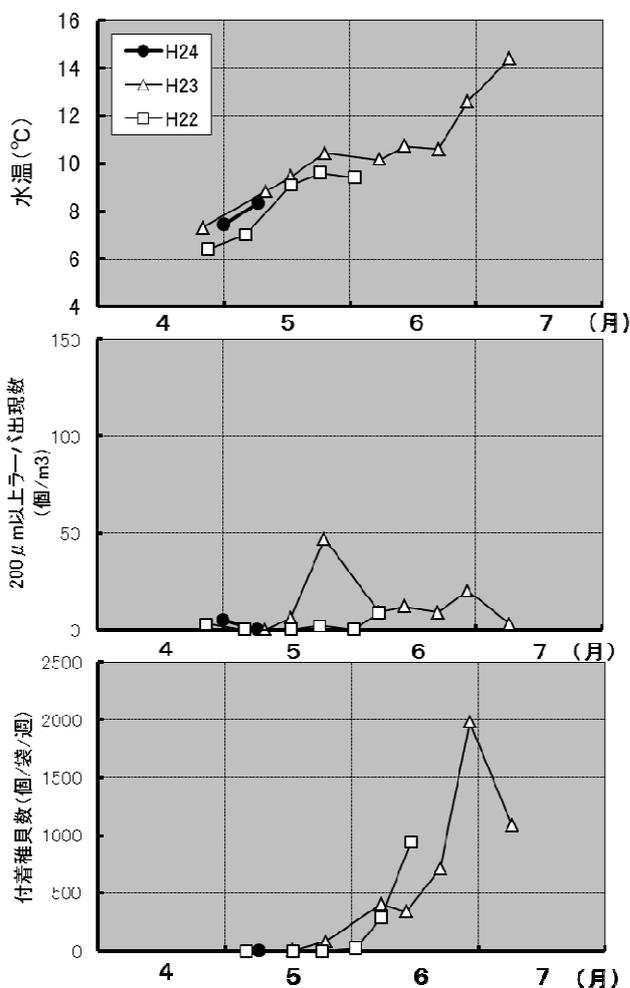


図 2 唐丹湾における水深 10m 層水温と
ラーバ・付着稚貝の出現状況

次報は、5 月 16 日に発行する予定です。